

平成29年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年1月13日

上場会社名 株式会社 エスケイジャパン 上場取引所 東
 コード番号 7608 URL <http://www.sk-japan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八百 博徳
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 岡崎 栄一 TEL 06-6765-0670
 四半期報告書提出予定日 平成29年1月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第3四半期の連結業績（平成28年3月1日～平成28年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第3四半期	3,449	△12.9	143	56.4	146	63.8	129	8.5
28年2月期第3四半期	3,960	△25.5	92	—	89	—	119	—

(注) 包括利益 29年2月期第3四半期 165百万円 (33.1%) 28年2月期第3四半期 124百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第3四半期	15.56	—
28年2月期第3四半期	14.54	14.52

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年2月期第3四半期	2,235	1,576	70.4	188.49
28年2月期	2,628	1,450	55.1	173.48

(参考) 自己資本 29年2月期第3四半期 1,574百万円 28年2月期 1,448百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年2月期	—	2.50	—	2.50	5.00
29年2月期	—	2.50	—	—	—
29年2月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年2月期の連結業績予想（平成28年3月1日～平成29年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,500	△14.9	80	△39.1	76	△39.1	277	—	33.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）（株）サンエス

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年2月期3Q	8,490,103株	28年2月期	8,483,603株
② 期末自己株式数	29年2月期3Q	134,638株	28年2月期	134,433株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年2月期3Q	8,352,183株	28年2月期3Q	8,235,829株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策・金融政策の効果もあって、緩やかな回復基調で推移していますが、米国経済の動向や中国をはじめとする新興国・資源国経済の動向等世界経済の先行きは不透明な状況となっており、当社グループを取り巻く環境は、消費者の節約志向などによる長びく個人消費の低迷やアミューズメント施設の減少など依然として厳しい状況が続いています。

このような中、当社グループは当連結会計年度から国内子会社2社（㈱サンエス・㈱ケー・ディー・システム）を吸収合併して、事業運営の効率化を図るとともに、オリジナル商品の比率を拡大し、併せて諸経費の削減に努め更なる収益基盤の強化に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、3,449百万円（前年同期比12.9%減）となりましたが、営業利益は143百万円（前年同期比56.4%増）、経常利益は146百万円（前年同期比63.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は129百万円（前年同期比8.5%増）となりました。

セグメントの概況は次のとおりであります。

<キャラクターエンタテインメント事業>

キャラクターエンタテインメント事業におきましては、「ドラえもん」「星のカービィ」等の定番キャラクターが好調に推移しましたが、前年同期227百万円の売上を計上したセールスプロモーション部門の大幅縮小により、売上高は2,181百万円（前年同期比8.2%減）となりました。一方、商品採算性の向上や諸経費の削減に積極的に取り組み、営業利益は159百万円（前年同期比321.3%増）と大幅に改善いたしました。

<キャラクター・ファンシー事業>

キャラクター・ファンシー事業におきましては、「ポケットモンスター」「星のカービィ」等ゲームキャラクター関連商品が引き続き好調に推移したのに加え、新規コンテンツである「おそ松さん」「KRUNK×BIGBANG」関連商品も順調であり、オリジナル商品に関しても「もちもちマスコット」シリーズや定番キャラクターが比較的好調に推移しました。しかしながら前期好調であった「ふなっしー」や「妖怪ウォッチ」等の落ち込みをカバーするまでには至らず、売上高は1,267百万円（前年同期比19.9%減）、営業損失は15百万円（前年同期は24百万円の営業利益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて393百万円減少し、2,235百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金の増加額85百万円により一部相殺されたものの、現金及び預金の減少額457百万円、電子記録債権の減少額31百万円、商品の減少額25百万円によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて519百万円減少し、659百万円となりました。これは主に、買掛金の増加額121百万円、未払法人税等の増加額19百万円、賞与引当金の増加額18百万円により一部相殺されたものの、短期借入金の減少額700百万円によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて126百万円増加し、1,576百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加額88百万円、繰延ヘッジ損益の増加額21百万円、その他有価証券評価差額金の増加額14百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、平成28年8月2日に公表いたしました平成29年2月期（通期）の連結業績予想を修正いたしました。

なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日（平成29年1月13日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、当社の連結子会社かつ特定子会社でありました株式会社サンエスは、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

なお、特定子会社の異動に該当していませんが、株式会社サンエスと同様に株式会社ケー・ディー・システムも当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,135,330	677,576
受取手形及び売掛金	576,653	661,757
電子記録債権	111,371	80,148
商品	256,960	231,057
その他	56,142	97,744
貸倒引当金	△4,533	△3,659
流動資産合計	2,131,925	1,744,624
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	103,036	105,101
減価償却累計額	△79,834	△99,394
建物及び構築物（純額）	23,202	5,707
車両運搬具	7,765	3,450
減価償却累計額	△6,931	△2,877
車両運搬具（純額）	833	573
その他	142,975	152,376
減価償却累計額	△120,927	△134,192
その他（純額）	22,048	18,184
土地	308,298	308,298
有形固定資産合計	354,381	332,763
無形固定資産		
投資その他の資産	67,156	48,313
投資有価証券	33,226	51,661
退職給付に係る資産	40,077	40,898
その他	20,288	35,196
貸倒引当金	△18,307	△17,715
投資その他の資産合計	75,285	110,041
固定資産合計	496,823	491,118
資産合計	2,628,749	2,235,742

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	264,874	386,217
短期借入金	700,000	—
未払法人税等	2,481	21,515
繰延税金負債	72	5,088
賞与引当金	15,365	34,278
その他	132,183	145,661
流動負債合計	1,114,976	592,759
固定負債		
繰延税金負債	15,924	18,021
役員退職慰労引当金	42,626	44,432
その他	4,834	4,108
固定負債合計	63,385	66,562
負債合計	1,178,362	659,322
純資産の部		
株主資本		
資本金	460,850	461,997
資本剰余金	491,788	492,935
利益剰余金	554,613	642,805
自己株式	△51,352	△51,405
株主資本合計	1,455,900	1,546,333
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,203	21,354
繰延ヘッジ損益	△11,632	10,302
為替換算調整勘定	△3,047	△3,096
その他の包括利益累計額合計	△7,476	28,561
新株予約権	1,962	1,525
純資産合計	1,450,386	1,576,420
負債純資産合計	2,628,749	2,235,742

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)
売上高	3,960,144	3,449,284
売上原価	2,892,951	2,410,010
売上総利益	1,067,192	1,039,274
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	347,907	269,224
賞与引当金繰入額	20,950	34,278
退職給付費用	8,622	9,594
役員退職慰労引当金繰入額	△4,174	4,674
荷造運搬費	181,450	181,463
貸倒引当金繰入額	2,675	△1,350
その他	417,683	397,396
販売費及び一般管理費合計	975,115	895,281
営業利益	92,076	143,993
営業外収益		
受取利息	102	28
受取配当金	425	451
受取家賃	3,702	—
受取補償金	—	2,179
賃貸収入	1,553	1,119
その他	2,084	1,545
営業外収益合計	7,868	5,324
営業外費用		
支払利息	6,366	1,633
為替差損	1,262	1,517
賃貸原価	2,966	—
その他	97	13
営業外費用合計	10,692	3,163
経常利益	89,252	146,153
特別利益		
固定資産売却益	62,029	50
新株予約権戻入益	1,739	275
特別利益合計	63,768	325
特別損失		
固定資産除却損	637	0
固定資産売却損	39	—
特別退職金	29,256	—
特別損失合計	29,933	0
税金等調整前四半期純利益	123,088	146,479
法人税、住民税及び事業税	4,835	17,277
法人税等調整額	△1,495	△752
法人税等合計	3,339	16,525
四半期純利益	119,748	129,954
親会社株主に帰属する四半期純利益	119,748	129,954

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年3月1日 至 平成27年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)
四半期純利益	119,748	129,954
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,026	14,151
繰延ヘッジ損益	1,472	21,935
為替換算調整勘定	△581	△48
その他の包括利益合計	4,917	36,037
四半期包括利益	124,666	165,992
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	124,666	165,992
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成27年3月1日 至 平成27年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	キャラクター エンタテイン メント事業	キャラクター・ ファンシー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,377,790	1,582,353	3,960,144	—	3,960,144
セグメント間の 内部売上高又は振替高	1,369	22,691	24,060	(24,060)	—
計	2,379,160	1,605,044	3,984,205	(24,060)	3,960,144
セグメント利益	37,795	24,354	62,150	29,926	92,076

(注) 1. セグメント利益の調整額29,926千円は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	キャラクター エンタテイン メント事業	キャラクター・ ファンシー 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,181,649	1,267,635	3,449,284	—	3,449,284
セグメント間の 内部売上高又は振替高	7,380	9,558	16,939	(16,939)	—
計	2,189,029	1,277,194	3,466,223	(16,939)	3,449,284
セグメント利益又は損失 (△)	159,224	△15,773	143,451	541	143,993

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額541千円は、セグメント間取引消去等であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。